

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 能登半島地震の教訓 と避難訓練	令和6年1月20日実施された原子力防災訓練です
	が、私は登米総合体育館まで移動し、1月1日発生
	の能登半島地震のような状況になったら、どのよう
	な避難ができるのだろうかとの思いで視察してきました。
	今回の住民参加者約200人のうち女川町民は33人
	参加とのことですが、次の点について伺います。
	(1) 町民33人の参加に至った経緯と、今後、参加
	住民を大幅に増やすための具体策は。
	(2) 今回の携帯アプリ活用の状況と活用できない
	人への対応は。
	(3) 能登半島地震を受けて（津波、道路の寸断、
	家屋の倒壊、モニタリングポストの損壊、停電
	等）の避難計画、避難訓練に活かすべき教訓は。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 「国保の県単位化」の 現状と課題は	「国民健康保険税が高くて支払いが大変」、「将来は県内の高い保険税に統一されるのですか」等の不安の声が多く聞かれます。
	2018年に始まった「国保の都道府県単位化」から6年が経ちました。
	町の努力もあり、2億円の繰入れを行ったことで大幅な負担増は避けられていますが、現状と今後の課題等について伺います。
	(1) 国保財政の現状についてですが、以前全国知事会で国へ1兆円の財政支援を行ってきた経緯等も含めて、取組状況を伺います。
	(2) 滞納状況の実態と短期被保険証の取扱いについて。
	(3) 今後の県単位化の見通しと課題は。
	(質問の相手：町長・担当課長)